



櫨紅葉 (はぜもみじ)

発行：令和7年1月14日（火） （文責） 校長 田中 克三



※学校ホームページでもご覧になれます。QRコードはこちら→

一皮むけて新たな挑戦や変化に前向きに！



令和7（2025）年 巳年 今年もよろしくお願いいたします



1/1 快晴の朝
力強さを感じる御来光

新年、明けましておめでとうございます。今年も中原中学校をどうぞよろしく願いいたします。

快晴の空のもと、令和7年がスタートしました。今年は、昭和100年、戦後80年という節目の年です。西暦では2025年。早いもので21世紀も4分の1が過ぎようとしています。これまで積み重ねてきた日々の尊さを感じながら、平和で穏やかな一年になることを願っております。

今年の干支は「乙巳（きのと・み）」で、動物で言うと「蛇年（へびどし）」です。「巳」の字は、「蛇」が冬眠から覚めて地上にはい出す姿を表していると言われており、物事が「起こる、始まる、定まる」などの意味があるそうです。

そこで、1月8日（水）の始業式では、「巳年」にあやかり、今年は「起き上がって何かを始める時」なので、「新しいことにチャレンジし、これまで努力してきた力を発揮して成果を実らせよう」、そして、「蛇」が脱皮するように、「余計なものや古いものを脱ぎ捨てて、新たな挑戦や変化に前向きになり、成長していこう」という話をしました。困難にも「蛇」のように柔軟に、かつ、ここと決めたら絡みつくように粘り強く、夢や目標に向けて努力するそんな生徒たちを、今年も応援して参ります。



自覚・信頼・交流



～縦割り掃除スタート～

3学期からスタートしたことの一つに「縦割り掃除」があります。これまで掃除の時間の担当場所はクラスごとに設定されていましたが、教室など一部を除いては1年生から3年生まで混合したグループで清掃活動を行うようシステムを変更しました。

これは、生徒会の公約である「他学年との交流」を形にしたもので、年度途中のシステム変更に戸惑いが見られるかと思いましたが、今のところスムーズに進められています。

特に、3年生が自分たちだけでやっていたときよりもてきぱきと自覚をもって活動しているように思えます。その姿に引っ張られるかのように、1・2年生も熱心に活動する姿が微笑ましいです。互いを信頼して進められる「無言」の交流…素敵ですね。



1/9 縦割り掃除初日
少し照れながら役割分担

それぞれの道へ、ここが正念場

～3年生 いよいよ受験シーズン突入～

3年生は、いよいよ本格的に受験シーズンに突入しました。既に年末から年始にかけて受験を終えた生徒も数名いますが、多くの3年生にとって「初戦」となるのは、1月16日（木）に行われる佐賀地区の私立高校入試です。特に、私立高校が第一志望の生徒にとっては、ここが正念場。少しでも良い点数をとるために、昼休みを返上して問題にあたる生徒も見られます。これまで努力してきたことが無事発揮できるよう祈っております。これから3月の県立高校入試まで、それぞれの進路希望に合わせて入学試験が本格化します。

本校職員も3年担当を中心に、入試問題の個別指導や面接指導、出願書類の点検に加え、感染対策、そして最後は合格祈願。生徒が15の春を笑顔で迎えられよう、やるべきことをできる限り行っています。



1/7 職員全員で
出願書類を点検

送迎車両の敷地内一方通行化に御協力ください



事後報告になりますが、昨年末、校門内側の民家前道路の下水道工事があり、一時的に車両等が通行できなくなっておりました。その際、体育館北側駐車場の北西部のフェンスの一部を取り外し、**仮出口**を設置しておりました（写真右）。



下水道工事の様子



設置した仮出口

この仮出口は、工事終了後元に戻す予定でしたが、町当局・教育委員会や工事関係者、姫方区長等に相談し、新たな通用門として整備する運びとなりました。というのも、本校の正門付近は門幅だけでなく周辺道路が狭いため、生徒を送迎する車両が集中する時間帯は出入りする車両と一般車両で混雑し、その中を生徒が登下校する状態で非常に危険を感じておりました。そこで、**もう一つ出入口を作ることで車両の流れをつくり、少しでも混雑を緩和できないか**と考えていたからです。

現時点の仮出口は、あくまでも工事業者が文字通り「仮」に設置したもので、きちんと整備されたものではありません。今後、何らかの門扉を設置する予定となっておりますが、早速、**3学期から朝夕に生徒を送迎する車両の敷地内一方通行化を実施してまいりたい**と思います。下の写真や矢印等は、その流れを説明したものです。保護者並びに地域の方々、ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。



【送迎車両の流れと留意事項】

◎生徒の送迎車両は、 が示すとおり、**敷地内一方通行**とします。

→ どの方向から来た場合も、敷地内に入る送迎車両は正門から入り、体育館東側のスペースで生徒を乗降させた後、仮出口から車道に出てください。

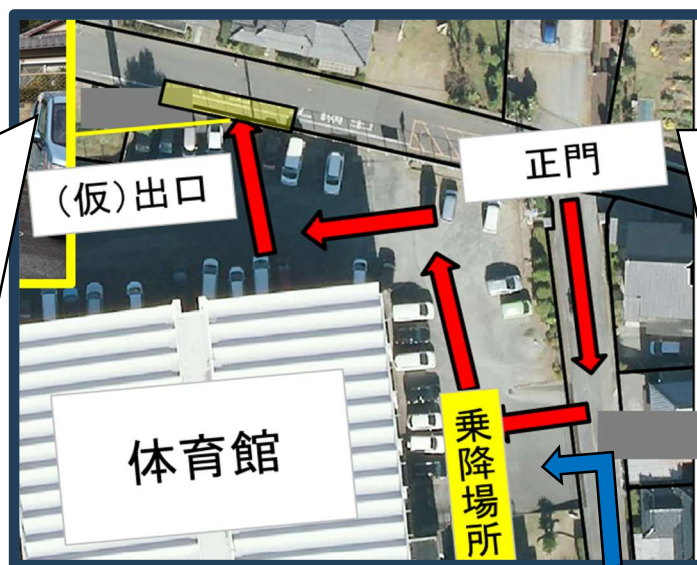
※その際、以下の吹き出しに示した留意事項に十分気をつけてください。



仮出口から車道に出る際、左側はカーブとなっていてミラーもないため、見通しが悪いです。
左側から来る車両に十分注意をしてください。

同様に、**左側から来る生徒（自転車・徒歩）にも注意**が必要です。

また、まだ正式な門扉が設置されているわけではないため、多少段差があります。路面に注意をしてください。



生徒のけが等で生徒昇降口前まで送迎される場合も、お帰りの際は、体育館前で左折し、**仮出口から車道に出る**ようお願いいたします。

「敷地内一方通行」と言っても、あくまでも送迎車両のみです。当然、送迎時間帯に正門の内側にある民家の方や業者等の車両が正門から出てくる可能性があります。よって、「一方通行だから車が来ない」と決めつけず、これまで同様、正門から入る際は**最速行で十分確認しながら**進行されるようお願いいたします。

